

令和4年度 橋野鉄鉱山稼働時代の森づくり育樹祭

10月22日（土）に三陸中部森林管理署では、釜石市との共催により釜石市橋野町「橋野鉄鉱山郷土の森」（橋野第一国有林357林班）において、参加者39名で育樹祭を開催しました。

橋野鉄鉱山が世界文化遺産に登録されてから今年で7周年を迎えました。

釜石市と東北森林管理局は、令和2年度に「橋野鉄鉱山郷土の森保護協定」を更新しており橋野鉄鉱山稼働時代の森林の再生を目指し適正な保護・管理を行うことを目的として毎年、育樹祭を開催して枝打ちなどの保育作業を実施しています。

当日は、絶好の育樹祭日和の中、参加者全員で2班に分かれて、のこぎりと高枝用のこぎりを使って枝打ちや枝条整理を実施しました。



開会式の様子



高枝用のこぎりによる枝打ちの様子



のこぎりによる枝条整理の様子



閉会式後の集合写真